

森麻季 & 錦織健

デュオ・リサイタル

～
アメイジング・ソングス
愛と煌めきを歌にのせて～

©Yuji Hori

ピアノ：山岸茂人

ヴェルディ：歌劇「椿姫」より 乾杯の歌 (森&錦織)

服部 良一：蘇州夜曲 (錦織)

菅野よう子：花は咲く (森)

ロッシーニ：歌劇「セヴィリアの理髪師」より “空はほほえみ” (錦織)

プッチーニ：歌劇「ラ・ボエーム」より “私が街を歩くと” (森)

プッチーニ：歌劇「蝶々夫人」より 愛の二重唱 (森&錦織)

ほか

※曲目・曲順は変更になる可能性があります。

2026.10.12(月祝) 14:00 開演
(13:15 開場)

白河文化交流館 コミネス 大ホール

【チケット】 全席指定

一般 4,000 円 (友の会 3,500 円)

U29(29歳以下) 3,000 円 ※障がいのある方はお問合せください。
※未就学児のお子様はご入場できません。

【チケット取扱】 コミネス窓口 10:00～18:30

電話予約 TEL 0248-23-5300

ネット予約 <http://cominess.jp/ticket>

〈主催・お問合せ〉

白河文化交流館 コミネス (指定管理者 NPO 法人カルチャーネットワーク)

〒961-0075 福島県白河市会津町 1-17 (火曜休館を除く 10:00～18:30)

※8/12(水)・9/24(水) 振休、8/31(月) 点検休館

TEL 0248-23-5300 E-mail: jigyou@cominess.jp

協賛：福島民報社

後援：白河市、白河市教育委員会、西郷村、白河商工会議所、(公財)白河観光物産協会
福島民友新聞社、ふくしま FM

【チケット発売】 一般 7/11(土) 10:00 友の会 7/8(水) 10:00

※電話予約は各発売翌日 10:00 より

©大八木宏武 (都恋堂)



森 麻季 Maki Mori (ソプラノ)

東京藝術大学、同大学院独唱専攻、文化庁オペラ研修所修了。ミラノとミュンヘンに留学し、P. ドミンゴ世界オペラコンクール「オペラリア」等多数の国内外のコンクールに上位入賞を果たす。ワシントン・ナショナル・オペラ《後宮からの逃走》でアメリカ・デビュー。その後、ルイージ指揮ドレスデン国立歌劇場《ばらの騎士》、エディンバラ音楽祭《リナルド》、ノセダ指揮トリノ王立歌劇場《ラ・ボエーム》に出演し、国際的な評価を得る。2015年兵庫県立芸術文化センターオペラ《椿姫》でタイトルロールを好演。鈴木優人指揮、パッサ・コレギウム・ジャパンと共演した歌劇《ポッペアの戴冠》(2017)、歌劇《リナルド》(2020)、歌劇《ジュリオ・チェーザレ》(2023)、歌劇《魔笛》(2024)、歌劇《ドン・ジョヴァンニ》(2025)、歌劇《フィガロの結婚》(2026)は各紙で絶賛された。2022年《椿姫》Bunkamura シアター・オペラ・コンチェルトでヴィオレッタを熱演し喝采を浴びる。2023年BBC プロムスにデビュー。2024年山田和樹指揮バーミンガム市交響楽団による歌劇《蝶々夫人》のタイトルロールは現地の聴衆の喝采を浴びる。コンサートではアシュケナージ、小澤征爾等の著名指揮者や国内外の主要オーケストラと共演し成功を収める。透明感のある美声と深い音楽性は各方面から絶賛され、NHK スペシャルドラマ「坂の上の雲」メインテーマや2016年文部科学省主催 WFSC 公式イベントに出演するなど、日本を代表するオペラ歌手として常に注目をあびる。デビュー20周年記念アルバム「至福の時～歌の翼に」をリリース (エイベックス・クラシックス)。安宅賞、ワシントン・アワード、五島記念文化賞、出光音楽賞、ホテルオークラ賞受賞。国立音楽大学客員教授、東京音楽大学特任教授、東京藝術大学でも教鞭をとる。

X(旧 twitter) : https://twitter.com/makimori_sop
 Facebook : <https://www.facebook.com/MakiMori.sop/>
 Instagram : https://www.instagram.com/makimori_sop/



錦織 健 Ken Nishikiori (テノール)

国立音楽大学卒業。文化庁オペラ研修所第5期修了。文化庁在外研修員としてミラノに、また、五島記念文化財団の留学生としてウィーンに留学。第17回ジロー・オペラ賞新人賞、第4回グローバル東敦子賞、第1回五島記念文化賞新人賞、第6回モービル音楽賞洋楽部門奨励賞受賞。1986年「メリー・ウィドウ」カミュー役でデビュー、以後、「こうもり」アルフレード、「魔笛」タミーノ、「セヴィリアの理髪師」アルマヴィーヴァ伯爵、「アルバート・ヘリング」アルバート、「ポッペアの戴冠」ネロ、「スペインの時」ゴンサルヴェ、「リゴレット」マントヴァ侯爵、「ドン・ジョヴァンニ」ドン・オッターヴィオ、「椿姫」アルフレード、「蝶々夫人」ピンカートン、「学生王子」カール・フランツ役等の他、三木稔作曲「静と義経」や、三枝成彰作曲「忠臣蔵」といった邦人作品にも意欲的に出演し、いずれも好評を博している。また、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」「交響曲第9番」、ヘンデル「メサイア」、モーツァルトやヴェルディの「レクイエム」等のソリストとして高く評価を受け、親しみやすいトークを交えたリサイタルでも、多くのファンを魅了している。この他2000年、03年のNHK紅白歌合戦への出演や、2012年より6年間NHK-FM「DJクラシック」のパーソナリティーを務めるなど、テレビやラジオ番組への出演も多い。2002年からはオペラ・プロデュースも始め、2015年には第6弾モーツァルト作曲「後宮からの逃走」も手がけた。2024年国立音楽大学同調会より第7回くにたち賞大賞を受賞。CDは、ポニー・キャニオンより「恋人を慰めて」「すみれ」「砂山」「秋の月」「錦織健 日本をうたう～故郷～」「錦織健 アリアを歌う」「錦織健プラチナム・ベスト」等が発売されている。



山岸茂人 Shigeto Yamagishi (ピアノ)

東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学大学院(音楽学専攻)修了。在学中に安宅賞受賞。古典から近代にわたるイタリア歌曲を嶺貞子氏に、ドイツ歌曲を佐々木成子、ライナー・ホフマン各氏より学ぶ。ピアノを川口恒子、渡辺健二、高出紘子の諸氏に、また、音楽学を船山隆、本田脩の各氏に師事。声楽の伴奏者としては演奏家から常に深く信頼され、これまで著名な歌手と数多く共演を重ねる。現在、東京藝術大学声楽科伴奏助手、二期会イタリア歌曲研究会ピアニスト。